## P-05C

# アクセスポイントモード ご利用の手引き

アクセスポイントモードとは	1
ニンテンドーDSを接続する	2
Wi-Fi対応のパソコンを接続する	3
<取扱説明書(詳細版)抜粋>	
アクセスポイントモード	5
アクセスポイントモードの開始	6
AOSSを利用した接続	6
アクセスポイントモードの設定確認	6
接続先(APN)設定	7
セキュリティ設定	7
外部機器登録一覧	7
アクセスポイントモード設定	8

- ●「mopera U」はNTTドコモの登録商標です。
- ●ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。
- ●Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- ●AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。
- ●DLNA®は、Digital Living Network Allianceの商標、サービスマーク、または認証マークです。
- ●Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- ●万一、この機能を使用して損害が発生した場合や、情報内容が消失してしまった場合、当社としてはその責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

2011年7月 第1版

パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

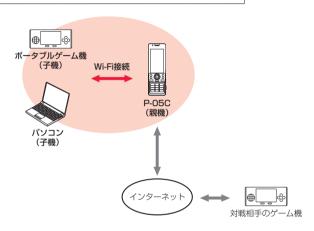
### アクセスポイントモードとは

インターネットへの中継地点としてP-05Cを接続先(アクセスポイント)にするモードです。アクセスポイントは「親機」と呼ばれ、アクセスポイントに接続してインターネット通信などを行う機器を「子機」と呼びます。

#### アクセスポイントモードを利用してできること

- ■ニンテンドーDSなどのポータブルゲーム機を接続して、離れた相手との通信対戦などが楽しめます。
- ■Wi-Fi対応のパソコンを接続してインターネットに接続できます。

この手引き書では子機と親機をWi-Fi接続する方法を紹介します。



#### ご利用の前に

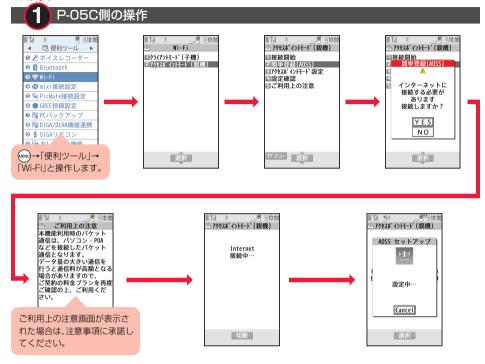
mopera Uなどのプロバイダとの契約が必要となります。また、アクセスポイントモードを利用してデータ量の大きい通信を行うと通信料が高額となる場合があります。

mopera Uのサービス内容やパケット定額サービスなど、詳細についてはドコモのホームページをご覧ください。

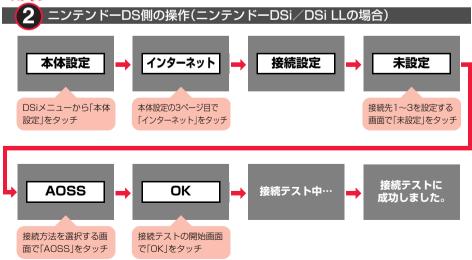
### ニンテンドーDSを接続する

P-05CとニンテンドーDSをWi-Fiで接続してみましょう。 ここでは、例として「AOSS」という方法で接続する手順を紹介します。

#### ステップ



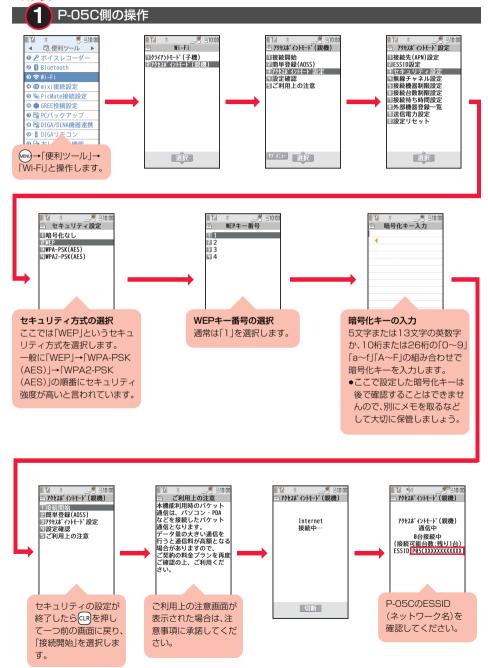
#### ステップ



### Wi-Fi対応のパソコンを接続する

P-O5CとWi-Fi対応のパソコンをWi-Fiで接続してみましょう。 ここでは、例として周囲のアクセスポイントを検索して接続する手順を紹介します。

#### ステップ





### パソコン側の操作(Windows 7 Home Premiumの場合)

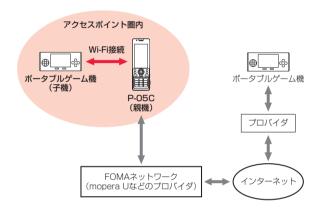


## 取扱説明書(詳細版)抜粋

### アクセスポイントモード

P-05CをWi-Fiのアクセスポイント機器(親機)とすることにより、Wi-Fi対応機器(子機)でのゲーム対戦などのサービスがFOMAネットワークで利用できるようになります。

- ●P-05C(親機)とWi-Fi対応機器(子機)が同じ通信規格に対応していないと接続できません。P-05C(親機)は、IEEE802.11b/g規格に準拠しています。
- ●ご利用には、mopera Uなどのプロバイダへの接続が必要となります。
- ●お買い上げ時の接続先には「mopera U 128k」が設定されています。
- ●mopera Uのサービス内容については、mopera Uのホームページをご覧ください。 http://www.mopera.net/
- ●アクセスポイントモードを利用時のパケット通信は、パソコン・PDAなどを接続したパケット通信となります。データ量の 大きい通信を行うと通信料が高額となる場合がありますので、ご契約の料金プランを再度ご確認の上、ご利用ください。



#### ■Wi-Fi接続までの流れ



#### お知らせ

●Wi-Fi対応機器(子機)の操作についてはWi-Fi対応機器(子機)の取扱説明書をご覧ください。

#### ■セキュリティ設定について

お買い上げ時は「セキュリティ設定」は「暗号化なし」に設定されています。手動接続する場合は、「セキュリティ設定」でセキュリティ方式や暗号化キーの設定をおすすめします。(P.7参照)

### アクセスポイントモードの開始

### <mark>1</mark> (MEN) ▶ 便利ツール ▶ Wi-Fi ▶ アクセスポイントモード(親機)

アクセスポイントモードメニュー画面が表示されます。

- ●「���▶本体設定▶外部接続▶Wi-Fi▶アクセスポイントモード(親機)」の操作を行ってもアクセスポイントモードメニュー画面が表示されます。
- ●アクセスポイントモードメニュー画面をデスクトップに貼り付けておくこともできます。

### 夕 接続開始

アクヤスポイントモード通信中画面が表示され、Wi-Fi対応機器(子機)との接続が可能になります。

- ●初めて利用される際は、ご利用上の注意事項に承諾いただく必要があります。また、注意事項を再度確認したい場合はアクセスポイントモードメニュー画面から「ご利用上の注意」を選択します。
- ●アクセスポイントモードを開始すると「\*\*\*」が表示されます。
- ●アクセスポイントモードを終了するには(●)(「切断」)または(へ)を押します。

#### 接続中のWi-Fi対応機器を一覧で表示するには

アクセスポイントモード通信中画面で(図)(機器−質)を押します。

- ●未登録のWi-Fi対応機器(子機)はMACアドレスで表示されます。
- ●未登録のWi-Fi対応機器(子機)を選択すると、機器名とMACアドレスを「外部機器登録一覧」に登録できます。P.8手順3へ進みます。
- ●登録済みのWi-Fi対応機器(子機)を選択すると、機器名の編集ができます。

#### お知らせ

- ●アクセスポイントモード中は、音声着信、SMS受信、エリアメール受信以外の機能は利用できません。
- ●Wi-Fi対応機器(子機)が1台も接続されていない状態が「接続待ち時間設定」で設定した時間を超えると、アクセスポイントモードは自動的に終了します。
- ●アクセスポイントモードの利用は発信履歴に記憶されます。
- ●通信環境やネットワークの状況により、通信が切断される場合があります。
- ●アクセスポイントモード中に接続できるWi-Fi対応機器(子機)は5台までです。

### AOSSを利用した接続

AOSSを利用してWi-Fi対応機器(子機)にESSIDや暗号化キーを登録させることができます。

●AOSSを行うと、アクセスポイントモード設定の「ESSID設定」と「セキュリティ設定」が無効となり、AOSS以外で接続設定したWi-Fi対応機器(子機)は接続できなくなります。

### **1** アクセスポイントモードメニュー画面▶簡単登録(AOSS)▶YES

●アクセスポイントモード通信中画面で(MRN)( AOSS )を押しても接続できます。

#### AOSSを解除するには

アクセスポイントモードメニュー画面から「アクセスポイントモード設定」を選択し、((Q)(ADSSWR))を押します。

●AOSSを解除すると、「ESSID設定」と「セキュリティ設定」はAOSSを行う前の設定に戻ります。

### アクセスポイントモードの設定確認

P-05C(親機)の設定内容を確認します。Wi-Fi対応機器(子機)から手動接続するときに利用すると便利です。

### 1 アクセスポイントモードメニュー画面▶設定確認

●アクセスポイントモード通信中画面で(図)(限定確認)を押しても確認できます。

### 接続先(APN)設定

通信を行う際の接続先(mopera Uなど)を設定します。また、接続先を変更することもできます。

- **1** アクセスポイントモードメニュー画面
  - ▶アクセスポイントモード設定▶接続先(APN)設定
  - ▶編集したい接続先を選んで(๑)(編集)
  - ▶端末暗証番号を入力
  - ●登録済みの接続先を選択すると、接続先が変更されます。

### ク 以下の操作を行う▶(♠)(■登録■)

接続先名称	接続先名を入力します。
接続先番号	接続先番号を入力します。
ユーザID	ユーザIDを入力します。
パスワード	パスワードを入力します。

### 🧣 編集した接続先を選択する

### セキュリティ設定

不正なアクセスを防ぐためにセキュリティを設定します。セキュリティ方式はP-05C(親機)とWi-Fi対応機器(子機)が同じ方式に対応している必要があります。

- ◆AOSSを行った場合は選択できません。
- 1 アクセスポイントモードメニュー画面▶アクセスポイントモード設定▶セキュリティ設定

### 9 以下の操作を行う

暗号化なし	セキュリティを設定しません。 ●「接続台数制限設定」が「1台」のとき、または「接続機器制限設定」が「ON」の場合にのみ設定できます。
WEP	WEPキー番号と暗号化キーを設定します。 ●暗号化キーには以下を使用します。 ・5文字または13文字の英数字 ・10桁または26桁の「0~9」「a~f」「A~F」の組み合わせ
WPA-PSK(AES)	暗号化キーを設定します。
WPA2-PSK (AES)	<ul><li>●暗号化キーには以下を使用します。</li><li>・8~63文字までの英数字</li><li>・64桁の「0~9」「a~f」「A~F」の組み合わせ</li></ul>

#### お知らせ

●「WEP」「WPA-PSK(AES)」「WPA2-PSK(AES)」で設定した暗号化キーは後で確認することができませんので、別にメ モを取るなどして保管してくださるようお願いします。

### 外部機器登録一覧

登録したWi-Fi対応機器(子機)の機器名とMACアドレスを編集します。また、手動で新規登録することもできます。外部機器登録一覧には10件まで登録できます。

↑ アクセスポイントモードメニュー画面▶ アクセスポイントモード設定▶外部機器登録一覧

外部機器登録一覧画面が表示されます。

## **2** Wi-Fi対応機器を選んで(■編集 )を押す

## 3 以下の操作を行う▶(◎)(■登録■)

機器名	機器名を編集します。
MACアドレス	MACアドレスを編集します。

### 外部機器登録一覧画面のサブメニュー

新規登録	新規登録します。
削除	削除します。

### アクセスポイントモード設定

## アクセスポイントモードメニュー画面アクセスポイントモード設定▶以下の操作を行う

接続先(APN)設定	P.7参照
ESSID設定	ESSIDを設定します。  •P-05C(親機)とWi-Fi対応機器(子機)のESSIDは同一のものにする必要があります。 •AOSSを行った場合は選択できません。
セキュリティ設定	P.7参照
無線チャネル設定	干渉をなくすために無線チャネルを変更します。 ●「Auto(1-11)」に設定すると、空いているチャネルを自動で設定します。
接続機器制限設定	外部機器登録一覧の中から接続できるWi-Fi対応機器(子機)を設定します。5件まで設定できます。 ●「接続台数制限設定」が「1台」のとき、または「セキュリティ設定」が「暗号化なし」以外に設定されている 場合にのみ「OFF」に設定できます。 ●「ON」に設定していても、AOSSを行うと「OFF」になります。
接続台数制限設定	Wi-Fi対応機器(子機)の接続台数を設定します。 ●「接続機器制限設定」が「ON」のとき、「セキュリティ設定」が「暗号化なし」以外に設定されているとき、またはAOSSを行った場合にのみ複数台の接続設定が可能です。
接続待ち時間設定	Wi-Fi対応機器(子機)が1台も接続されていないときのアクセスポイントモードを終了する時間を設定します。
外部機器登録一覧	P.7参照
送信電力設定	送信電力を調節することで、接続可能な範囲を設定できます。  •アクセスポイントモード通信中画面で(で)(図画数)を押しても設定できます。
設定リセット	アクセスポイントモード設定をお買い上げ時の状態に戻します。